

1 なぜ学ぶのか

私たちはなぜ学んでいるのでしょうか。いろいろな考えや答えがあると思います。学ぶことや学び方を知ることは、自分の「生き方」ということと大きく関連しています。

今、学校の教育は、「生きる力」を育てることを目指しています。そのためには、「自立」そして将来社会人としての「自律」が求められています。学習面においても、自ら学ぼうとする「独習力」が求められています。「独習力」とは、一人ぼっちで学ぶという意味ではなく、「自分のために学ぼうとする意欲持つ」・「わからない事柄を自力で調べる」・「もっと調べてみたい」という自立心、「自己目標に近づくためには苦しくても我慢強くやり遂げる」という自律心に裏付けられた力です。

「独習力」を大きく育て、培う最も有効な手立てが家庭学習だと考えています。

2 家庭学習が大切なわけ

「授業の充実」・「家庭学習の定着」は両輪のような関係です。学習意欲の向上に最も重要視されるのは、学校の教師の授業力の向上です。しかし、授業についていくための基礎・基本を生徒が身に付けていることも重要です。土台である基盤がしっかりしていなければいずれ学習がわからなくなり、学習への関心が薄れてしまいます。

学校での授業だけで、本校の生徒一人ひとりに基礎・基本を定着させることは難しいことです。家庭での学習習慣によって、授業についていけるだけの基礎的な力を各自が付けてほしいと思います。

3 学年に応じて

家庭学習の内容も、学年に応じて的確なものになっていることが大切です。学年が上がるごとに生徒個々の自主性に任せることも大事です。

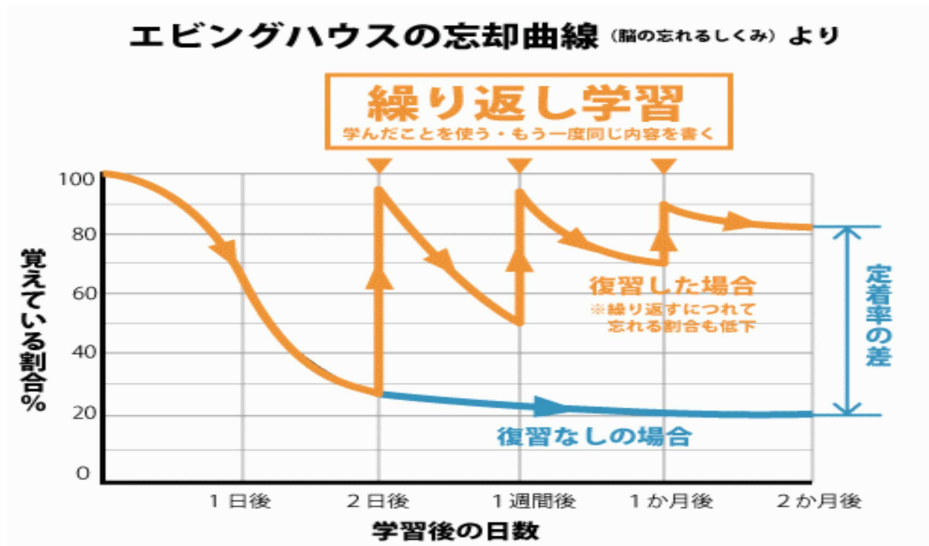
- 第1学年 ○ 基礎・基本を定着させるような課題が不可欠です。
- ・ 復習を中心に、自主学習の習慣化。
 - ・ 定期テストの勉強の計画と実行。
- 第2学年 ○ 授業の自主的な予習・復習の比率を中心に組み組みます。
- ・ 復習に予習を加える。
 - ・ 自主学習の習慣化。
 - ・ 定期テストの勉強の計画と実行。
- 第3学年 ○ 受験を意識した学習をプラスします。
- ・ 進路に向け自分に最適な勉強。
 - ・ 3年間の総復習。

4 最低学習時間がある

- 第1学年 = 1 ~ 2 時間 (自宅の落ち着いた場所で取り組みます。)
- 第2学年 = 1.5 ~ 2.5 時間 (いつもと同じ場所で取り組みます。)
- 第3学年 = 2 ~ 3 時間 (いつもと同じ場所で取り組みます。)

ぼうきやく
エビングハウスの忘却曲線【ドイツの心理学者】

忘却曲線とは、エビングハウスによって導かれた、人間の脳の「忘れるしくみ」を曲線で表したものです。



実際の例として下記のような結果が認められています。

- ① 20分後には42%を忘却し、58%を保持していた。
- ② 1時間後には56%を忘却し、44%を保持していた。
- ③ 1日後には74%を忘却し、26%を保持していた。
- ④ 1週間後（7日間後）には77%を忘却し、23%を保持していた。
- ⑤ 1ヶ月後（30日間後）には79%を忘却し、21%を保持していた。

上記に記したように復習しなければ、明日には7割近く忘れてしまいます。一生懸命覚えても、たった1日でかなりの量を忘れてしまいます。復習をせず、ただ暗記しただけだったら、1ヶ月後には8割を忘れてることになります。さらに、一か月後にはほとんど忘れてしまいます。

「頭が良い」と言われている人（＝記憶が得意な人）であっても勉強が苦手な人であっても大差ありません。人間とは忘れる生き物なのです。また、人によっての違いはあまりないので、やり方次第では誰でも記憶力をアップすることができるのです。忘れることは当たり前、「人間は忘れることで生きていける生き物」なのです。

嫌なことや、つらいことは早く忘れたいものです。そこで、「人間は忘れる動物」であることを念頭に置かなければなりません。

「昨日たくさん勉強したのに全然覚えていない！」となげく人が数多くいます。その人達はむしろ正常なのです。覚えているほうが異常なのです。少し安心しますよね。

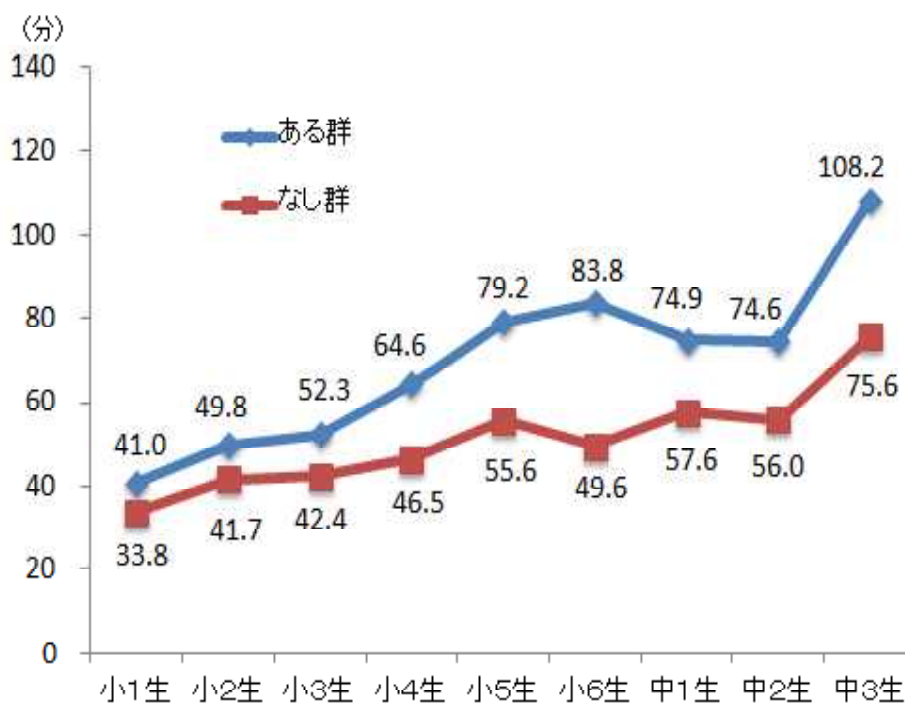
復習のタイミングを意識し、効率よく記憶していくには、やみくもに詰め込んではダメなのです。最も大切なのは復習するタイミングです。何度も繰り返すことも大切です。

1度目の復習は必ず早めにやることを心がけましょう。間違いない復習のタイミングは、「翌日」が最適です。3回目の学習は「7日後～10日後の間」です。また、4回目としては「4週間後～6週間後の間」です。だんだん復習の間隔を長くすることがポイントになってきます。

保護者の方へ

子どもと将来や進路について話すことの有無別に見た子どもの学習時間（平均）

Benesse 教育研究開発センターより



上記のデータから

将来や進路のことを話す親子は、小1で5割弱 → 中3では9割以上に学年が上がるごとに、将来や進路について話をする割合は着実に増えてゆき、小1では約5割弱でも、小6で8割、中3で9割以上となっています。

親子で将来や進路について話をするほうが、家庭学習時間は長い様です。

以上のことから、親子で将来や進路について話をしている子どものほうが、勉強時間が長いのはどの学年も共通しています。特に小4以降はその差が歴然として、小4～小5では20分前後、小6では30分以上の差になっています。これは中学受験勉強などが関係するかもしれませんが、中学生でも同様に、中1～中2は20分弱、中3では30分以上の差と、受験の前にさらに差がつく傾向が見てとれます。

【国語科】



1 教科からのメッセージ〈国語を学習する意義〉

「なぜ、国語の勉強をしなくてはいけないのか?」「国語の勉強をしなくても生活できる。」という考えの人がいるかもしれません。はたしてそうでしょうか?生活している中で、思っていることがうまく伝わらないことはなかったでしょうか?国語とは、「相手の言いたいこと、伝えたいことを正確に理解する。そして、自分の伝えたいことを正確に伝える」ために勉強するのです。また、国語はすべての学習の基本となる教科です。日々の授業や家庭学習を大切にして国語力を向上させましょう。

2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

- 初めて読む教材は、必ず先生が範読をしてくれたり、CDを聞かせてくれたりするはずです。そのときに、読めない漢字には必ず読みがなをふりましょう。
- ノートは、ただ黒板を写すだけでなく、自分があとから見て分かりやすいようにまとめましょう。色ペンを効果的に使ったり、あとから先生が話したことを書き加えたりできるとよいです。
- 質問に対しては必ず、自分なりの答えを考えられるようにしましょう。

3 家庭学習の仕方

- 教科書の文章を読みましょう。できるだけ声に出して音読しましょう。
- 読めない漢字・新出漢字は反復練習をして読み書きできるようにしましょう。
- わからない言葉は辞書を使って調べましょう。
- ワークは間違ってもいいから、まず、自分の力で解いてみましょう。
- 授業で書いたノートやワークシートを見直しましょう。
- 新聞を読みましょう。たくさん読書をして知識を増やしましょう。



4 テスト前の学習のポイント

- 新出漢字・新出音訓のチェックをしましょう。
- 国語ワークで文章の読み取り問題の復習をしましょう。
- 文法は学習した内容を正確に理解できるように、練習問題を何やりましょう。
- 古典は歴史的仮名遣いや古文の言葉の意味をしっかりと確認しておきましょう。
- ☆テストが返ってきたら、間違えたところをそのままにせず、必ず復習をしましょう。どこをどう間違えたのかを確認することが、次のテストにつながります。



度も

【社会科】

1 教科からのメッセージ〈社会を学習する意義〉

現代の社会は、国際化・情報化など急速な変化の中にあります。そのような中で、社会の一員としてよりよく生きていくためには、多大な情報を処理する力や自らの考えを自分の言葉でしっかりと相手に伝える力が必要になります。これまでの歴史や、現在起こっている様々な事象に関心をもち、課題を解決していく活動をくり返すことで、今後の社会生活の土台となるものが築き上げられていくことでしょう。



2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

- 「聞く」「書く」「話し合う」など、何をする場面かを把握し、主体的に学習に取り組みましょう。
- 黒板に板書してあることはメモをとり、学習のポイントをつかみましょう。
- 自分の意見を大切にし、積極的に発言するとともに、友人の意見に耳を傾け、自分の相違点を発見できるようにしましょう。
- 授業の終わりには、自分の言葉でまとめができるように努力しましょう。

3 家庭学習の仕方

予習

- 次の時間に学習する範囲を2回ほど読み、太文字の語句をチェックしましょう。意味を調べ、漢字で書けるようにしておくとともに良いでしょう。
- 教科書の絵、資料、グラフにも目を通し、何を表しているか予想を立てましょう。

復習

- 授業ノートと教科書を読み返し、学習内容の確認をしましょう。先生が色チョークを使った語句は必ず覚えましょう。地名が出てきたら地図帳でチェックしておきましょう。
- 習ったところのワークを進め、間違えたところは教科書で確認しましょう。
- 普段から新聞やテレビのニュースを見て、社会の出来事に興味をもちましょう。



4 テスト前の学習のポイント

- 教科書が基本です。何度も読み直し、重要語句を確認しましょう。資料・グラフなどにも注目してください。
- ノートを見ながら授業を思い起こし、要点の確認をしましょう。その際、物事を関連付けて整理していきましょう。(例えば、〇〇の改革→どのような内容だったか。その後、社会がどう変わったか。人々にどのような影響が出たか。)
- 単語カードなどに問題をつくり、くり返しチェックをしましょう。
- ワーク、問題集をやってみましょう。一度だけで終わりにせず、何度か繰り返すこと。特に間違えたところはできるまでやることで、確実に定着するはずです。
- 学力補充を積極的に活用する。一人で悩まず、分からないところは先生に質問をしましょう。

【数学科】

1 教科からのメッセージ〈数学を学習する意義〉

数学を学ぶことで数や図形などに隠されている真実を知るとともに、問題を解決するまでの考え方を身につけて欲しいと思います。具体的な考えから抽象的な考えや操作的な考えができるようになることや、問題を解決するために既習の知識・技能をどのように生かせばよいか考えることに数学を学ぶ意義があると思います。



2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

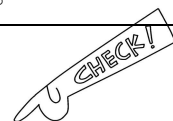
- 教室は成長する場です。間違いを恐れずに自分の考えをノートに書き、発表できるような環境を学級で作しましょう。
- 人を真似ることを意識して欲しいと思います。板書にはねらいがあります。板書を書き写すだけでは学力は身につくませんが、「学ぶ」は「真似ぶ」とよく言います。まずは真似することから始め、その後で意味やねらいを理解する方法もあります。
- 人から学ぶことも大切です。特に数学では答えの導き方は多様です。自分にはなかった視点や考え方を身につけてもらいたいです。
- 「間違い」を大切にしたいです。間違いをすぐに消してしまう人がいますが、その中に正解へのヒントが隠されていたり、注意するポイントが示されたりしています。間違いは消さないようにしましょう。

3 家庭学習の仕方

- 予習は、教科書などに目を通すだけでもとても意味があると思います。
- 授業で学習したことを定着させるためにも、その日に学習したことはその日のうちに復習してください。復習の方法としては教科書・ノートを見直す。そして、該当する場所の問題集でいろいろな問題に挑戦することです。問題を解いたときに心がけて欲しいことは、解いたままにせず、必ず答え合わせすることです。

4 テスト前の学習のポイント

- テスト当日までにテスト範囲の問題集に取り組みましょう。また、同じ問題集でよいので、2回、3回と繰り返しやればやるほど、頭に定着します。
- テスト勉強の計画をしっかりと立ててください。
- 数学のテストは「数学的な考え方」「数学的な技能」「数学の知識」の各観点から出題します。知識については基本的な数学の用語や意味についてですので教科書・ノートを見直しましょう。技能については計算することやグラフをかくことなど基本的な問題についてですので問題集でよく練習をしましょう。数学的な考え方については応用問題などで既習の知識・技能を活用する力を問うています。これらの点を意識して学習に臨みましょう。



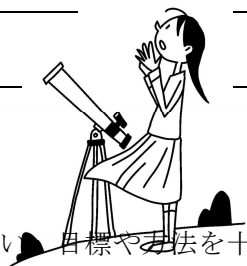
【理科】

1 教科からのメッセージ〈理科を学習する意義〉

最近のテレビなどで見る理科は、医学や工業、宇宙などをまとめた、「科学」的なものが多いのですが、中学校の理科は細かく分けた、物理・化学・生物・地学の4領域に分かれています。それらを3年間で学習していくわけですが、領域によって得意、不得意があると感じていると思います。しかし、毎日の生活の中でふれる自然、将来の事を考えた医学や環境問題などの、身近な現象に結びつけて考えることで興味や関心がわいてくるものと思います。

2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

- 全ての教科に共通ですが、タイム着席はできていますか。特に教室の移動があるため教科書などの準備を含め、学習が始まる前に気持ちを高めましょう。
- 教師の質問に対し、積極的に返答をしましょう。
- 理科室での授業（実験・観察）は、安全が第一。私語はしない。目標や方法を十分に理解し、班員全員で協力し取り組みましょう。
- 授業中に学んだことは、授業中に理解しましょう。家に帰った後でとか、テスト前にじっくりとかではなく、最大限集中しましょう。それでも難しければその日のうちに理解しましょう。
- ノートは自分がわかるように、図もていねいに大きくカラフルに描きましょう。



3 家庭学習の仕方

- その日に行う目標の量を決めて取り組む。他の教科も含めた総量と、時間のある程度決め、段取りよく行えるように、先を見てからスタートする。
- だらだら行うのではなく、はっきりと目標を持つ。集中する習慣をつける。
- 授業中などに、印をつけるようにする。大切なことや、はっきりしないところに後でわかるような印をつける習慣をつけましょう。

4 テスト前の学習のポイント

- 教科書の重要語句と観察・実験方法、結果を見直し理解しましょう。
- ノートの確認。合わせて教科書と資料集も確認しましょう。
- プリントを中心に問題を多く解きましょう。教科書やノートを見てわかったつもりでも、いざテスト問題に向かうと、様々な質問方法のために解けないことがあります。多くの問題を解くことで、柔軟にテストに対応できる力をつけましょう。
- 決まった実験方法や色などはそのまま覚えましょう。青紫色、赤褐色、水素の燃え方など正しく答えましょう。
- 用語を漢字で覚え、答える習慣をつけましょう。ひらがなでも正しければ正解ですが、漢字には意味があります。その意味も含め覚える努力が大切です。



【英語科】



1 教科からのメッセージ〈英語を学習する意義〉

世界はどんどん狭くなっています。様々な国の人々と交流し、仕事をし、時には結婚するかも知りません。携帯電話の翻訳ツールも便利になりましたが、自分の力で英語を使い、コミュニケーションを図れたら、どんなによいことでしょうか。今に英語は話せて当たり前の時代がきます。皆さんが将来、英語を使って力強く、たくましく生きていくために、会話の基本である、中学校の文法事項をしっかりと学びましょう。

2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

- 授業中は姿勢を正して座りましょう。背筋を伸ばして座ることで、大きな声が出ます。足の裏を床につけて勉強すると、効果が上がるという研究結果も出ているそうです。
- 授業中は間違いを恐れずに、大きな声で習った英語を言ってみましょう。恥ずかしくなっておりません。最初からできる人なんていません。少しずつできるようになればいいんです。
- 授業中は予習した際に、分からなかった事にポイントを絞って、説明を聞けば理解が深まります。大切な事は、その日に習った事柄を、その日のうちに覚えるということです。

3 家庭学習の仕方

- まずは前日に、予習をして授業に臨みましょう。本文をノートに写す。単語を書いて、日本語の意味と品詞を書く。本文の内容を日本語で書いてみる。本文を5回読む。たったこれだけを行うだけで、授業中の説明がよく分かるようになります。
- 授業を受けて家に帰ってきたら、ノートの空いているスペースに、その日に学習した文法表現を含んだ文章を、10回書いて覚えましょう！
- 教科書を10回読んで、定着を目指しましょう！

4 テスト前の学習のポイント



- 最初にテスト範囲の単語と熟語をすべて書き出します。その中から太字のもの(中学校時代に必ず覚えるべき単語及び熟語)をまず最初に覚えましょう。その後、授業中に先生が大切と説明したものを書いて覚えましょう。
- 教科書の左上のベーシックダイアログ内の文章を書き写し、日本語にしてみましよう。それができるようになったら、日本語を見て、英文を書いてみましょう。2回目以降は、間違った箇所を引き続き練習すること！間違った箇所に取り組むのが勉強です。皆さんの頑張りを期待しています。Good Luck!!!

【音楽科】



1 教科からのメッセージ（音楽を学習する意義）

音楽は、感性の言葉である。（スメタナ）

地域の音楽，日本や世界のいろいろな音楽を聴いたり表現したりして音楽に親しみ，豊かな心を育てよう。

そして，音楽は，私たちの心を豊かにし，生活の中にうるおいを与えてくれると思います。生涯にわたり，音楽文化に親しんでもらいたいと思います。

2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

- 学習の準備（忘れ物がないようにしよう。）
- 自分で得意とするものを見つけましょう。（歌，楽器，創作，鑑賞（聴く））
- 身体で表現する楽しさを味わいましょう。（自分の体は，世界にたった一つしかない**楽器**です。）
- 音楽を鑑賞する時，時代や文化，人々の生き方にも関心をもちながら聴き，それをレポートすることにより，一層興味を深めてください。

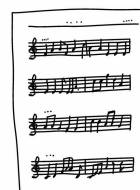


3 家庭学習の仕方

- 好きなジャンルの音楽だけでなく，幅広く音楽を聴きましょう。
- 自分で表現してみよう。（歌，リコーダー，家庭にある楽器など）
- 基本的な生活習慣やバランスのとれた食生活を心掛け，暮らしの中にある身近な音に耳を傾けたり，季節の移り変わりを感じたりして，心に余裕を持ち，感性を磨いていきましょう。

4 テスト前の学習のポイント

- アルトリコーダーのテストは，階名で確実に歌うことができると指が動きやすくなります。
- 各音の運指を確実に覚えるようにしましょう。



【美術科】

1 教科からのメッセージ〈美術を学習する意義〉

様々なものをみて、きいて、触れて、心動かされる（感動する）人は魅力的な人です。そして、その感じたことを表現することができたら、もっと嬉しいと思います。また、私たちの身の回りには、自然のものやつくられたものの色や形があふれています。例えば、家の部屋を落ち着いた雰囲気にかえたいと思ったり、その場に合った服装を考えると、レポートを見やすくするための配置を考えると、学習した色彩や形の知識を応用すればもっと快適なスタイルにすることができます。美術科で学習することは、心を豊かにしたり、生活を快適にするために重要です。



作品は自分の分身です。頭を痛めて生み出す自分のこどもです。
ただ「きれいな作品」ではなく、「魅力ある作品」にしていきましょう。

2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

- 忘れ物は絶対にしないようにしましょう。（道具がなくては、形になろうはずがありません）
- 課題の大きな目標、授業ごとの小さな目標が必ずあります。授業の始めの説明をよく聞き目標を理解して、**自分なりの考えを大事にしながら**目標が達成できるよう**最大限の努力**をしましょう。
- 教科書や資料集などの作品を時々みてみましょう。（自分では思いもよらなかったアイデアや方法に気づかされます）
- 後片付けをきちんとしましょう。（社会人としての証です）



3 家庭学習の仕方

- 衣服や身の回りのものを選ぶときに、色の組み合わせや形などを意識して選んでみましょう。
- 何でも気になったものをスケッチする習慣をつけるといいでしょう。
- よくできていると思える他の人の作品に出会ったら、その作品のどの部分がよいと思えるのか、自分なりに考えてみましょう。（そのよいところを自分の作品に応用するのもよいですね）
- 美術館や博物館に行き、色々な作品をみてみるのもよいでしょう。



4 学習のポイント

定期テストはありませんが、普段授業で制作している作品がテストと同じといえるでしょう。**課題の提出期限は必ず守ってください。**
制作の最初に、課題に対して自分なりのアイデアを出すことが多いですが、それはこれまでの生活で自分の「感じたこと」や「考えたこと」がアイデアという形になって生まれてくる瞬間です。パッとすぐにひらめく場合もありますが、熟考し頭をひねらなければならない場合もあります。授業以外の生活場面、例えば本を読んでいる、家でテレビを見ていて、外を歩いていて感じたことや考えたことがアイデアに結びつくのです。ぜひ、**課題のアイデアを練る過程では、授業時間だけでなく、生活の様々な場面でよいアイデアにつながるものはないか、ひらめくように気をつけながら過ごしてほしいです。**大切な部分ですが、授業での時間は限られているのですから。
そして、**決められた時間（授業時間）内に集中して、自分のあらんかぎりのアイデアや新しく得た知識や技術を駆使し、課題に取り組んでください。**



【保健体育科】

1 教科からのメッセージ〈保健体育を学習する意義〉

充実した学校生活を送るためには、健全な心とからだをつくる必要があります。適度な運動やスポーツを経験することで、体力を向上させ、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ習慣を身につけることに役立ちます。

健康や安全について学ぶことは、健康で安全な生活の維持や思考力、判断力など、生涯にわたる実践力の基礎を身につけることに役立ちます。

中学生の頃は、心もからだも急激に成長する大切な時期です。保健や体育の基礎的な知識や技能を学び、その習慣を通して、実社会や生活で役立つ力を身につけられるようにしましょう。

2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

○公正に取り組む心

仲間を賞賛する、それぞれの種目のルールを守るなど、マナーを守ろうという心を持ちましょう。

○互いに協力する心

技能向上や安全に学習するため、仲間と協力する心を持ちましょう。

○自己の役割をきちんと果たす心

授業を円滑に進めるための準備や後片付けなどに積極的に取り組む心を持ちましょう。

○健康・安全に留意する心

運動による事故・ケガなどを防止するために、自己や仲間の安全を確保できる心を持ちましょう。

○自己の最善を尽くして運動する心

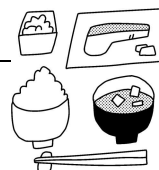
課題解決に向けて、全力を出して積極的に運動に取り組む心を持ちましょう。



3 家庭学習の仕方

○保健分野：教科書やノートを見直すことが大切ですが、保健分野で学習する「健康・安全」について、自分自身の生活を見直すことも大切です。生活習慣の乱れは、健康を損なう原因にもなるので、バランスのよい食事や適度な睡眠をとるなど、日頃から、意識できるとよいでしょう。

○体育分野：体育実技の教科書を見て、ルールや練習法・専門用語などを覚えましょう。また、スポーツ観戦をして、運動の楽しさや公正な態度について学ぶことも大切です。

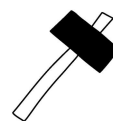


4 テスト前の学習のポイント

○テスト範囲の「新しい保健体育学習ノート」の問題や、「新しい保健体育教科書」「新しい体育実技」を必ず確認しましょう。



【技術科】



1 教科からのメッセージ〈技術を学習する意義〉

個々が実生活の中でより良い生活をするができるようになるための教科です。いろいろな道具や機械類などの構造から機能及び使い方など、多面的な知識や理論を習得するとともに必要に応じて想像をめぐらせ、必要箇所を創造することを学んでほしいと思います。

日本のものづくりは世界最強です。是非関心を持って学習に取り組みたいものです。

2 授業で大切にしてほしい学習の仕方



- 教科書、技術科専用ファイル常時持参。
- 黒板に書いてあること及び、口頭説明での関心事項は必ずノートを取りましょう。
- 学科（理論）終了後に実習が行われます。ふさわしい服装で臨みましょう。
- 実習時の注意事項及び指示などは、理論の時間にも触れますが実際の作業実習時にも度々触れる機会があります。特に注意、説明時には手を止めてよく聞きましょう。

3 家庭学習の仕方

- 常に自己の身の回りを気にしてみたいものです。普段、何気なく使っていたものが使えなくなってみたり、普段、使っているものに一工夫するだけでもっと使い勝手が改善することもあります。また、ドライバー一本で解決するトラブルやネジ一本で回復する装置もあり、電気はんだごてを電子基板にあてがうだけで電化製品が使えることもあります。生活に直結した見方を常に意識することが技術の勉強方法だと思います。

4 テスト前の学習のポイント

- 範囲内の技術科専用ファイル及び、教科書内の範囲関連ページを含んだ箇所と内容は必ず読み込みましょう。
- 実習時の工程（手順）を振り返り、理論と実践的な関連を定着しておきましょう。
- 自己が作成している作品について細部まで説明できるようにしましょう。
- 学科及び実習時の注意事項、説明された内容を振り返りましょう。



【家庭科】

1 教科からのメッセージ〈家庭を学習する意義〉

家庭科の最大の目標は【自立と支え合い】です。これからの生活で自立していくために、生活を見つめ直し、課題を見つけ、解決していく力を育てていきます。また、人は一人で生きていくことはできません。支え合って生きていくために、生き方の多様性を知ることが重要です。生活をより良くし、楽しむための学習です。



2 授業で大切にしてほしい学習の仕方

- まずは、自分の生活を振り返ってみましょう。そして、生活をより良くするための課題を見つけ、友達と話し合い意見を深めましょう。最後に、学習した内容を生活で生かしていきましょう。
- 家庭科で学習する内容は、すべて生活で生かすことができます。自分でできることを増やし、能力を伸ばせるようにしていきましょう。
- 授業で赤字の板書は確実にプリントの穴埋めに記入し、口頭説明された内容はプリントにメモをとるようにしましょう。実習の時には、手を止めて説明を聞き、安全に気をつけましょう。

3 家庭学習の仕方

- 授業で習ったことを実践することが何よりも大切なことです。例えば、食事は6つの食品摂取群に当てはめながら行ったり、洗濯や掃除をしてみたり、買い物でも色々表示などに気をつけながら行ってみることで、お手伝いなどで実践をしていくことで学習内容を深めていくことができます。

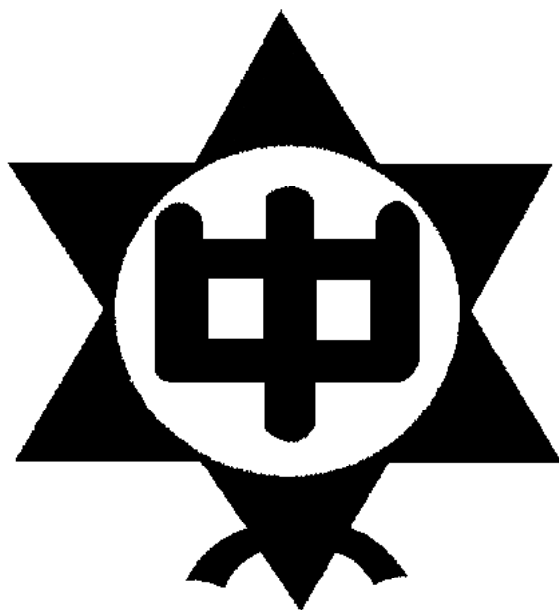


4 テスト前の学習のポイント

- 授業プリントを中心に復習をしましょう。
- 実習時の注意点や手順・道具の名前などをしっかり復習しましょう。

家庭学習シラバス

— 家庭学習のすすめ —



茂原市立本納中学校

1 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

2 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

3 年	組	番	氏名	
-----	---	---	----	--

目 次

◎ 家庭学習の意義・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1～3
(エビングハウスの忘却 ^{ぼうきやく} 曲線)	
(子どもと将来や進路の話)	
● 国語科からのメッセージ・・・・・・・・・・	4
● 社会科からのメッセージ・・・・・・・・・・	5
● 数学科からのメッセージ・・・・・・・・・・	6
● 理科からのメッセージ・・・・・・・・・・	7
● 英語科からのメッセージ・・・・・・・・・・	8
● 音楽科からのメッセージ・・・・・・・・・・	9
● 美術科からのメッセージ・・・・・・・・・・	10
● 保健体育科からのメッセージ・・・・・・・・	11
● 技術科からのメッセージ・・・・・・・・・・	12
● 家庭科からのメッセージ・・・・・・・・・・	13

各学年 学習シラバス 配布人数

1 A	3 1
1 B	3 1
1 C	3 1
	計 9 3
2 A	2 9
2 B	2 9
2 C	2 9
2 D	2 9
	計 1 1 6
3 A	2 9
3 B	2 8
3 C	2 9
	計 8 6
わかくさ	4
予備	5 0 部